

小林大悟 個展 Wonder Attic Room



「流転(2)」

布に岩絵の具、水干
15.8 x 22.7 2015年



「立てる、像を」

ミクストメディア
(布に岩絵の具、水干、和紙、布袋)
100 x 60 2015年

小林大悟

絵の具のムラやシミ間違った色や線の修正跡
そこから意図しなかったかたちが見つかります
様々なものが無意識に溢れ出て
予期せぬかたちとして表出している状態です
それを意志を持って整理し紡ぎ新たに物語ること
それが私の制作です

昨年卒業した大学では日本画を学んだ小林大悟。初個展の舞台は、築124年の納屋に残る屋根裏部屋(AtticRoom))。様々な素材を駆使した新作絵画など、約30点の展示販売で皆さんの心をわくわく(Wonder)させます。

ご近所、岸町4丁目の「橋本藤工芸」さんから籐の廃材を、北浦和の「花教室カブア」さんからはフラワーアレンジメントの廃材を譲り受け、一部作品(『物物交換』のための小品や、新作10点ほど)の素材として使用。「作品を発表する土地の人々と交流し、その方々から不要になった物を譲り受けて、作品に活かしたい」という作家の思いが込められています。

「若手作家応援企画展」は、楽風が20周年を機に始めた公募展。18~25歳までの作家を対象としています。

2015年 **7月2日(木)~7日(火)**
午前**10時**~午後**7時** ※最終日**5時**まで
楽風 2階ギャラリー ※入場無料

こぼやしいご **小林 大悟**

1990年、東京生まれ。2014年、多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻を卒業。学生時代からグループ展で意欲的に作品を発表する。卒業後も「とびらプロジェクト(東京都美術館と東京藝術大学が連携して行なう事業)」のコミュニケーターの一員としての活動や、「てしかがアートバラバラ計画(北海道)」「HOTサンダルプロジェクト(香川)」などで滞在制作を行う。「おおしま手づくり絵本コンクール2014(富山)」では最優秀賞の文部科学大臣賞を受賞。今年7月の出版を控えている。都内在住。

Kobayaashidaigo.jimdo.com

不要な物に価値を見いだし新しい物語を紡ぐ
作品を発表するのはまだ見ぬ誰かと出会うため

関連企画①

物物交換

~小林大悟流 不用品再生+作品譲渡~

「橋本藤工芸」さんから籐の廃材を譲り受けて作った掌サイズの作品に、値段は付いていません。皆さんの不用品と交換します。家で眠るボタンや鉛筆、引出物など、ちょっとした物を持ってご来場を。集まった物は一つの作品として甦り、橋本さんへの小さなお礼となります。

◎先着50名・お一人1点

関連企画②

アーティストトーク

会期中複数回 (30分~1時間程度)

参加費無料・予約不要

小林大悟が語る制作にまつわる話。作品を鑑賞しながらお楽しみください。お気軽にご参加を。

◎開催日時は決定次第、下記にて告知
Kobayaashidaigo.jimdo.com

企画・会場



日本茶喫茶・ギャラリー 楽風(らふ)
さいたま市浦和区岸町4-25-12 330-0064
048-825-3910
JR「浦和」駅より徒歩10分

rafu-urawa.com